

IT 化や生産自動化の悩みを解決！ 中小機構による DX 支援策のご紹介

資料作成：株式会社アスコエパートナーズ

目次

■ 1. 中小企業を取り巻く DX の現状と課題	1
■ 2. IT 経営サポートセンター	2
2-1. 概要	2
2-2. 対象者	2
2-3. 支援内容	2
2-4. 利用の流れ	2
■ 3. 生産工程スマート化診断	3
3-1. 概要	3
3-2. 対象者	3
3-3. 支援内容	4
3-4. 利用の流れ	4
■ 4. 最後に	4

～行政サービスに強いアスコエパートナーズのおすすめ無料サービスのご紹介～

◆人事異動シーズンの手続きのバタバタにお困りの方へ「申請サポートプラス」

◆自社に合った補助金を調べるのに苦労している方へ「補助金ナビ」

→詳しくは当リポートの巻末ページをご確認ください。

IT 化や生産自動化の悩みを解決！ 中小機構による DX 支援策のご紹介

■ 1. 中小企業を取り巻く DX の現状と課題

人手不足、金利上昇、円安・輸入物価高など、中小企業を取り巻く経営環境は厳しい状況にあります。特に人手不足は、多くの業種で慢性的な課題となっており、人材採用による解決が難しい中、今後さらに深刻化することも予想されます。十分な対策を講じなければ、人手不足倒産や事業縮小のリスクも高まりかねません。

こうした状況において、DX（デジタルトランスフォーメーション）は、限られた人員でも事業を継続・成長させるための重要な手段です。DX の本質は、デジタル技術の導入そのものではなく、デジタル技術を活用して業務や生産の在り方を見直し、企業文化や業務プロセスの根本から変革をすることにあります。自動機やロボット、IT ツール等による業務プロセスの改善は、人手不足への対応策であると同時に、品質の安定化や生産性向上、人件費を含むコスト削減などにも寄与します。DX は、将来に向けた競争力強化のための投資と言えるでしょう。

一方で、DX に十分取り組めていない中小企業が多いのも事実です。独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）の[「中小企業の DX 推進に関する調査（2024 年）（全体版）（PDF:974 KB）」](#)によると、DX を「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と回答した企業は 73.2%に上る一方、DX の取組状況についての調査結果では、「既に取り組んでいる」と回答したのは 18.5%、「取組みを検討している」が 23.5%、「必要だと思うが取り組めていない」が 27.1%、「取組む予定はない」が 30.9%となっています。多くの中小企業が DX の必要性を感じながらも実行に移せていない状況が明らかになっています。

この背景には、「何から始めてよいかわからない」「具体的な効果や成果が見えない」「IT に関わる人材が足りない」といった悩みがあります。こうした課題を解消する有効な手段のひとつが、公的機関による支援です。

本リポートでは、中小機構が提供する 2 つの支援事業「IT 経営サポートセンター」と「生産工程スマート化診断」について、紹介します。

■ 2. IT 経営サポートセンター

2-1. 概要

IT 経営サポートセンターとは、IT 化の悩みを気軽に相談できるオンライン面談サービスです。

実務経験豊富な IT の専門家が、中小企業の IT 化による経営課題の解決に向けて、課題が不明確な場合は課題を整理・見える化したり、課題が明確な場合は個別で具体的な相談に応えたりと、実践的なアドバイスを行います。

2-2. 対象者

- ・ 中小企業
- ・ 中小企業等の IT 化支援に取り組む金融機関、商工会、商工会議所、中央会、県センターなどの支援機関

2-3. 支援内容

1 回 60 分、何回でも無料で利用できます。

次のような漠然とした悩みから具体的な悩みまで相談できます。

【例】

- ・ 具体的に何からどう取り組んだらよいかわからない
- ・ 使いにくい販売管理ソフトを替えたい
- ・ シフト作成や勤怠管理の負担を減らしたい
- ・ ネットを活用して予約販売や購買促進に取り組みたい
- ・ 実店舗と EC サイトの在庫管理を一元化したい
- ・ ホームページを作りたい
- ・ ソーシャル活用をしたい
- ・ 自社に合ったシステム・アプリを教えてほしい
- ・ 大量の紙の伝票を電子化したい
- ・ 受発注業務を効率化したい など

なお、相談は Zoom を使用したオンライン面談となります。

2-4. 利用の流れ

IT 経営サポートセンター Web サイトで、カレンダーから日時を選択して予約をします。予約後、オンライン面談の URL が記載された予約受付メールが

届きますので、予約した日時に記載された URL へアクセスして相談します。

<相談の基本的な流れ>

1. ヒアリング

課題を整理するため、現状について細かくヒアリングが行われます。

2. 問題・課題整理、IT化方針の検討

[「IT戦略ナビ with」\(外部リンク\)](#) を用いて、経営・業務課題を整理し、ITを活用した解決策の方向性を提示します。

※「IT戦略ナビ with」とは、5分ほどの簡単なアンケートに答えることで、事業者の取り組みが同業他社と比較してどうかという現状を「同業他社比較マップ」として作成、どのようにITを活用すればビジネスが成功するかというストーリーを「IT戦略マップ」として作成することができるツールです。

3. 解決策の提示

- ・「IT戦略マップ」や「IT導入プラン」をもとに、IT化方針についてディスカッション、検討します。
 - ・[「ここからアプリ」\(外部リンク\)](#)等を参考に課題解決に適したITソリューションを提案します。
- ※「ここからアプリ」とは、生産性向上でお困りの中小企業・小規模事業者が、使いやすい・導入しやすいと思われる業務用アプリを紹介する情報サイトです。

■ 3. 生産工程スマート化診断

3-1. 概要

中小機構の専門家が企業を訪問し、ロボット（自動化）・IoT・デジタル技術の導入をサポートします。経営者や現場責任者から伺った悩み事について、実際に生産現場の調査を行います。

3-2. 対象者

- ・生産現場の生産性向上を目指したい中小企業者
- ・効率性・品質・コスト・納期・安全・環境管理・省人化・見える化などが課題になっている中小企業者
- ・特に、次の手段で課題解決を検討している中小企業者
 - (1) ロボット・自動化設備の導入・活用

(2) IoT・デジタル技術の導入・活用

※本事業は、設備投資を検討中の方向けの事業となっています。

3－3．支援内容

おおむね2か月以内の期間で、全3回の無料支援を受けられます。

「作業」と「情報」の視点から、専門家が生産工程の現状を分析し、診断レポートを作成します。課題の整理・可視化を行い、ロボット（自動化）・IoTの活用可能性を提案してくれます。

3－4．利用の流れ

最寄りの地域本部へ、電話で申し込みます。地域本部で支援の実施可否を判断した後、申込URLがメールで送付されます。お申し込み内容を踏まえて、適切なアドバイザーを選定し、支援が行われます。

<相談の基本的な流れ>

【第1回】現地調査、経営者ヒアリング

- ・実際の生産工程を確認するため、専門家が現場調査を行います。
- ・生産工程の課題、業務の困りごとについてヒアリングがあります。

【第2回】関係者打ち合わせ

- ・初回面談の分析結果をもとに、現状の問題点・課題の洗い出しを行います。
- ・その結果から、業務課題の解決に向けた方法を模索します。

【第3回】診断報告会

- ・生産工程の課題について対応策を提案します。
- ・必要に応じて、機構支援ツールを紹介します。
- ・終了後はアンケートや成果調査に協力します。

■ 4．最後に

中小企業にとって、DXの推進は「やらなければならないと分かっているが、なかなか踏み出せない」テーマのひとつです。

「IT経営サポートセンター」や「生産工程スマート化診断」の無料支援を経て、実際にITツールやロボットの導入を検討する段階になった場合には、IT導入補助金（2026年版は「デジタル化・AI導入補助金」へ名称変更となる見込み）や、中小企業省力化補助金などの補助金を活用することで、初期投資の負担を抑えながら、IT化・自動化を進めることもできます。

「何から始めればよいか分からない」と感じているときこそ、公的支援を活用し、第一歩を踏み出してみてもいいのではないでしょうか。

<参考>

▼IT 経営サポートセンター

<https://it-sodan.smrj.go.jp/index.html>

▼生産工程スマート化診断

<https://www.smrj.go.jp/sme/digital/smart/index.html>

<当レポートについて注意事項>

※掲載内容は予告なく変更される場合があります。（掲載内容は 2026 年 1 月 23 日時点の自治体 Web サイトを参考にしています）

※掲載内容は各種条件によりご利用いただけない場合もあります。詳細は各対象自治体等にお問合せください。

※本レポート記載の情報の正確性について万全を期しておりますが、その内容について保障するものではなく、ご利用者が当該情報を用いて行う一切の行為につき第一生命保険又はアスコエパートナーズは何ら責任を負うものではありません。

～行政サービスに強いアスコエパートナーズのおすすめ無料サービス～

◆人事異動のたびに書類準備でバタバタしていませんか？

人事異動シーズンの手続きをもっとスムーズに「申請サポートプラス」

退職・転職・休職などの際に必要な「給与所得者異動届出書」を、Web フォームに沿って入力するだけで自動生成。全国の市区町村で使える eLTAX 様式準拠で、書類の取り寄せや様式の確認も不要です。

▶詳しくはこちら <https://dl-successnet.kalep.net/services/h6x4210c8f1e>

◆補助金を調べるのに時間がかかっていませんか？

自社に合った補助金を調べたい方に「補助金ナビ」

キーワード・地域・お困りごとなどから、活用できる補助金を無料検索。制度の概要もわかりやすく表示され、事業計画や資金調達の検討に役立ちます。

▶詳しくはこちら <https://dl-successnet.kalep.net/services/ju-7btuw9u35>